Creative Enzymes®

大腸菌由来チミジンホスホリラーゼ、組換え品

Cat. No. NATE-0703

Lot. No. (See product label)

はじめに

□明	チミジンをチミンに可逆的に□換する触媒酵素。チミジンホスホリラーゼはピリミジンヌクレオシド回収□路の一部です。この□路は、ピリミジン塩基をヌクレオチド生合成のために再利用できるようにし、ペントース1-リン酸はペントースリン酸シャントおよび解糖系の中間体に□換されます。E. coliのチミジンホスホリラーゼはヒトの配列と40%の配列相同性を共有しており、これは血管新生因子である血小板由来内皮成長因子と同一であることがわかっています。精製されたE. coli酵素は、ひな鶏の絨毛膜アッセイにおいて血管の成長を刺激することが示されています。
用途	チミジンホスホリラーゼは、カペシタビンを基にした一次化学療法を受けた進行乳がん患者のバイオマーカーを評価する研究に使用されました。チミジンホスホリラーゼは、ヌクレオシド類似体の臨床的有効性に関する影響を調□する研究にも使用されました。
別名	チミジンホスホリラーゼ; ピリミジンホスホリラーゼ; チミジン-オルトリン酸デオキシリボシルトランスフェラーゼ; 動物成長調整剤、血小板由来内皮細胞成長因子; 血小板由来内皮細胞成長因子; デオキシチミジンホスホリラーゼ; グリオスタチン; ピリミジンデオキシヌクレオシドホスホリラーゼ; チミジン:リン酸デオキシ-D-リボシルトランスフェラーゼ; EC 2.4.2.4; 9030-23-3

製品情報

種	大腸菌
由来	E. coli
形態	緩衝水溶液、2 mM ウラシル、0.02% ナトリウムアジ化物および牛血清アルブミンを含む 0.5 M リン酸カリウムの溶液。
EC番号	EC 2.4.2.4
CAS登□番号	9030-23-3
活性	タイプI、> 900単位/mL、無菌充填; タイプII、> 500単位/mL。
濃度	> 900 ユニット/mL
単位定義	1ユニットは、25°CでpH 7.4の条件下で、1分あたり1.0μモルのチミジンとリン酸をチミンと2-デオキシリボース1-リン酸に□換します。

保管・発送情報

保存方法	2-8°C